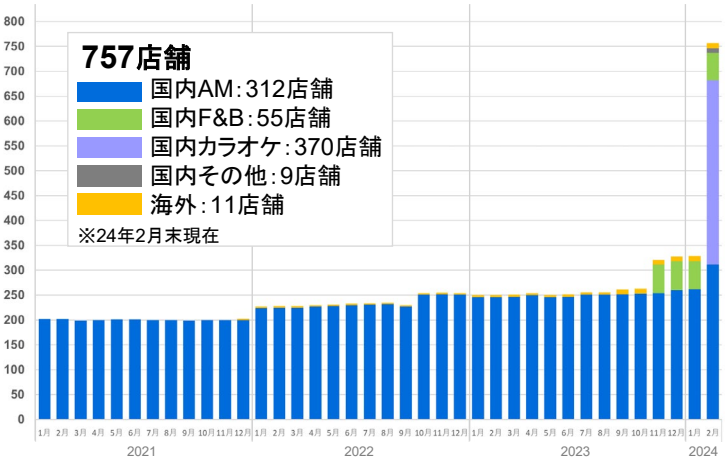
# GENDAグループ店舗展開進捗レポート

※対象期間2024年2月1日～2月29日

3月
March

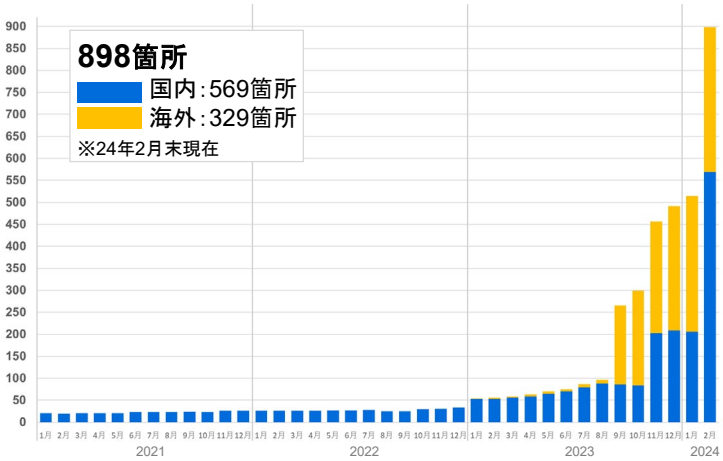
## 1.店舗・拠点数推移

**店舗数**




※■国内F&Bは「レモネード・レモニカ」「ヒルバレー」店舗数の合算
※■国内その他は国内AM, F&B,カラオケ 以外の店舗

**ミニロケ拠点数** ※スタッフの常駐しないゲームコーナー




## 2.「プレビ」がGENDAグループに仲間入り

1965年の創業以来、アミューズメント施設の全国展開や無人店舗（ミニロケ）の食品スーパー・衣料品チェーン店内への展開を行ってきた「プレビ株式会社」がGENDAグループに仲間入りしました。「アミューズメント PLABI」「こころっこ」「南ASOBI 諸島」等のアミューズメント施設をはじめ、屋内遊び場とクレーンゲームコーナー一体型の「☆twinkle☆」などが「GiGOグループのお店」に加わることで、今まで以上に幅広い年齢層のお客さまにアミューズメント施設をお楽しみいただけます。今後は全国のプレビ店舗でGiGO限定景品の展開やキャンペーンを実施するとともに、プライズゲーム機の増大による商品ラインナップの充実、人的資源やDX分野の知見共有による運営の効率化によって、より一層魅力的な施設の拡大を行ってまいります。

## 3. カラオケBanBanを運営するシンコーポレーションがGENDAグループに仲間入り

全国で370店舗のカラオケボックスを運営する株式会社シン・コーポレーションがGENDAグループに仲間入りしました。ダーツ・ビリヤード併設店舗や大型プロジェクター設置店舗など、店舗ごとにエンターテイメント性のあるサービスを提供する「カラオケBanBan」は、会員制も導入し、どなたでも安心して歌えるお店作りに取り組んでいます。さらに、今回のシン・コーポレーションのグループインにより、「ゲームセンター×カラオケ」による出店力強化も可能となります。例えば、当社グループ企業で「エンタメ・プラットフォーム事業」の中核を担う株式会社GENDA GiGO Entertainmentが運営する「GiGO」等のゲームセンター出店と連携させ、ゲームセンターとカラオケというエンターテイメント分野で親和性の高い両施設を同じ建物内（例えば、低層階にはゲームセンター、高層階にはカラオケ店等）に出店させることにより、両施設への集客力の向上を狙うなど、「ゲームセンター×カラオケ」の相乗効果による、両施設の出店力強化が期待できます。